令和6年

救急·救助統計

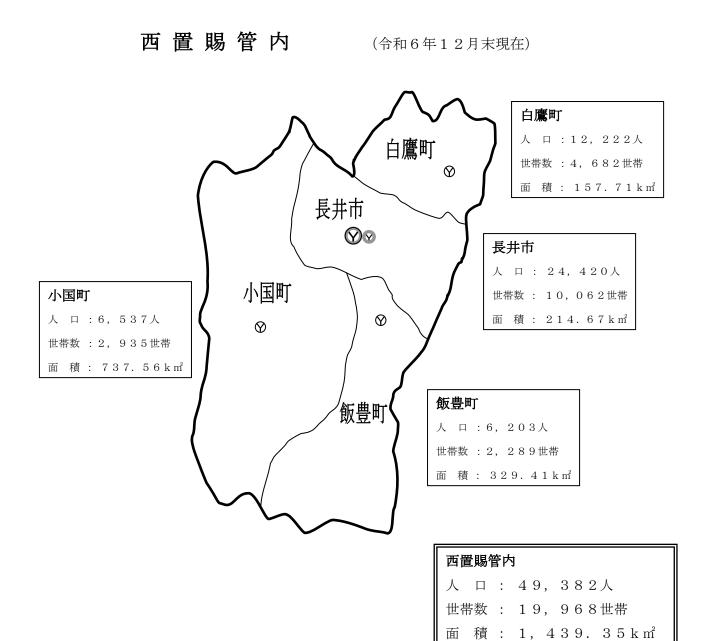


西置賜行政組合消防本部

ーはじめにー

この救急・救助統計は、令和6年中に西置賜行政組合消防本部管内における救急・救助発生状況について集計し、状況を分析したものです。

この統計から救急・救助の実態を知っていただき、ご理解とご協力をいただくとともに、今後の救急・救助業務に資することを目的として作成したものです。



目 次

1	令 和 6 年 救 急 ・ 救 助 活 動 概 要1、2ページ
2	市 町 別 救 急 出 場 件 数 の 推 移 3ページ
3	市 町 別 救 急 活 動 状 況
4	月別・事故種別出場件数と搬送人員 5ページ
5	曜日別・事故種別出場件数と搬送人員6ページ
6	事故種別・年齢区分別・傷病程度別搬送人員 ~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~
7	現場到着所要時間別出場件数 ――――――――――――――――――――――――――――――――――――
8	医療機関収容時間別搬送人員 ――――――――――――――――――――――――――――――――――――
9	事故種別・医療機関別搬送人員10ページ
1 0	救 急 隊 員 の 行 っ た 応 急 処 置 件 数 11ページ
1 1	管外搬送人員状況・管内普通救命講習修了者状況 12ページ
1 2	事故種別救助出動件数・活動件数・救助人員 13ページ

救急•救助活動概要

1 業務体制

救急業務は、昭和38年に市町村の消防機関の任務として法制化され、当組合でも昭和47年に広域消防が発足以来、毎年救急業務体制の整備を行っています。

平成7年度に高規格救急自動車及び高度救急資機材を整備し運用を開始して以来、その後 平成12年度小国分署、平成16年度白鷹分署、そして平成18年度飯豊分署に配備となり、 西置賜管内すべての署・分署に整備をいたしました。また、救急救命士が行う処置拡大に伴 い、当消防本部では、6名が気管挿管実習を修了、41名が薬剤投与実習を修了しておりま す。更に、平成26年度からは、心肺機能停止前の重度傷病者に対する処置(静脈路確保、 血糖測定、ブドウ糖溶液の投与)が追加され、41名が実習を修了し高まる住民のニーズに 応えるため救急業務の高度化に邁進しております。

救助業務は、消防署の兼任救助隊1隊及び白鷹・飯豊・小国分署消防隊が救助業務にあたっており、平成6年に救助工作車を配備したのち、平成24年に車両及び救助資機材の更新整備を行いました。また、多様化する水難事故や山岳事故などの災害事案に対応するため、救助隊と各分署隊との合同訓練を行い、基本訓練及び現地を想定した連携訓練を実施し、総合的な救助技術の向上に努めております。

2 救急出場件数と搬送人員の状況

令和6年中における管内の出場件数は2,453件、搬送人員が2,311人で前年と比較し出場件数は10件の減少、搬送人員は7名の減少となりました。

1日平均管内で約6.7件出場し、住民の約21人に1人が搬送されたことになります。 なお、過去10年間の推移はグラフ(3ページ)に示すとおりです。

3 事故種別出場件数の状況

救急出場件数を事故種別ごとに見ますと、急病が1,718件(70.0%)と過半数以上を占め、次いで一般負傷が387件(15.8%)、転院搬送が143件(5.8%)、交通事故が142件(5.8%)という結果でした。

4 傷病程度別搬送人員の状況

搬送人員の2,311人が医師の診断をうけて判明した傷病程度の状況は、中等症が1,107人(47.9%)と最も多く、次いで軽症919人(39.8%)、重症220人(9.5%)でした。

5 現場到着所要時間別出場件数の状況

119番通報等を受信してから現場到着までの時間を見てみると、5分以上10分未満が

1,376件(59.5%)で最も多く、全体の半数以上になっています。 なお、これらの平均現場到着は10分03秒となっております。

6 収容所要時間別搬送人員の状況

救急隊の出場から医療機関等に収容するまでに要した時間は、30分以上60分未満が1,797人(77.8%)と最も多く、次いで20分以上30分未満が258人(11.2%)60分以上120分未満が248人(10.7%)という結果でした。

7 救急隊員の行った応急処置の状況

搬送人員の2,311人のうち、救急隊員が応急処置を行った傷病者は、2,310人 (搬送人員の99.9%)であり、その内容は血中酸素飽和度の測定が2,232人と最も 多く、次いでその他の応急処置が2,229人、血圧測定の測定が2,227人の順になっております。

また、救急救命士が実施した特定行為は、器具を用いた気道確保6件(うち気管内チューブ使用1件)、静脈路確保131件(うち心肺機能停止前84件)、薬剤投与35件、血糖測定70件、ブドウ糖溶液の投与10件となっております。さらに、包括的指示下による除細動は10件となっております。

8 年齢区分別搬送人員の状況

年齢別に見ますと、65歳以上の方が1,750人で全体の75.7%、18歳から64歳までの方が442人で全体の19.1%となっており、この2つの年代が搬送人員の94.7%を占めております。

9 管内普通救命講習会の実施状況

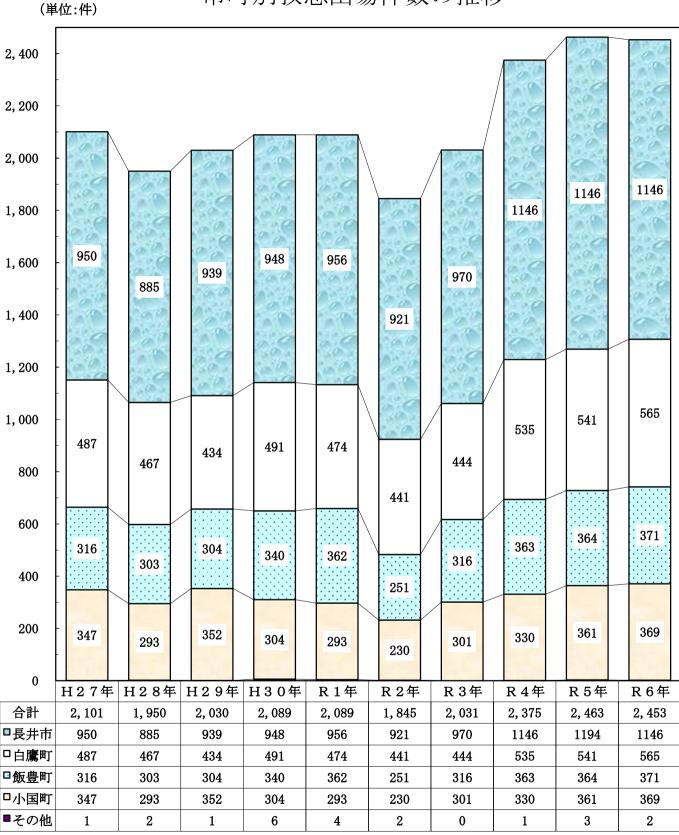
救急業務の高度化が急務となっている現在、救急救命士の養成、救急救命資機材の一層の充実はもとより、住民に広く応急救護の大切さを理解していただき、いつでもどこでも救命処置ができるよう積極的に普通救命講習会を開催し平成5年以降令和6年12月31日現在で合計14,930名に修了証を交付し、16年度からはAED、24年度からはe-ラーニングも取り入れ応急手当の普及啓発に取り組んでいます。

10 救助出動件数と救助人員の状況

救助出動件数は30件で前年より2件の増加、救助人員は16人で前年より2人の減少となっております。

事故種別を見ますと、交通事故が20件で最も多く全体の66.7%を占めております。

市町別救急出場件数の推移



市町別救急活動状況

(R6. 1. 1~R6. 12. 31)

	\	火	自	水	交	労	運		加	自	急	そ	0))	他	
市町別	種別 区別	災災	然 災 害	· 難 事 故	文 通 事 故	例 災 害	動 競 技	般負傷	害	口損 行 為	海病	転院搬送	医師搬送	資輸 器 材 等送	その他	計
長	出場件数	4			62	12	2	174	1	6	834	49			2	1, 146
井市	不搬送件数	4			4	1		7		3	36	1			2	58
Ш	搬送人員				66	11	2	167	1	3	800	48				1,098
白	出場件数	6		1	42	1	4	98		1	355	54			3	565
鷹町	不搬送件数	6		1	9			4			20				3	43
шJ	搬送人員				41	1	4	94		1	336	54				531
飯	出場件数	5			17	3		69		4	268	5				371
豊町	不搬送件数	4			2			3		1	12					22
шJ	搬送人員	1			17	3		66		3	256	5				351
小	出場件数	4		1	20	1		45		2	261	35				369
国町	不搬送件数	4		1	3			5			27	1				41
шJ	搬送人員				17	1		40		2	234	34				328
そ	出場件数				1			1								2
\mathcal{O}	不搬送件数															
他	搬送人員				2			1								3
	出場件数	19		2	142	17	6	387	1	13	1,718	143			5	2, 453
合計	不搬送件数	18		2	18	1		19		4	95	2			5	164
	搬送人員	1			143	16	6	368	1	9	1,626	141			- -	2, 311

救急救命士の特定行為の実施状況

上記出救急救	動件数の命士搭乗	ううち き件数 2,453	
		① 気 道 確 保	4
	C P	うち気管内チューブ	1
	A	② 静脈路確保のための輸液	45
特		③ 薬 剤 投 与	34
定 行	С	④ 静脈路確保及び輸液	82
為	P	うちショック症例	72
	A 前	うち低血糖発作症例	10
	則	⑤ ブドウ糖溶液投与	10
	計 (①)+2+3+4+5)	175
血糖測定	計		70
エピペン	計		
除	計 (a	+b)	10
細	実施者	a 救急救命士	9
動	大心日	b 救急救命士以外	1

月別・事故種別出場件数と搬送人員

							***			,	,	£.	(Rb. 1.	O,		他
	事故種別		火	自	水	交	労	運	⇔	加	自	急	転	医	資輸	i そ
		計		然災	難事	通 事	働災	動競	般負		損行		院	師	機	0
月別			災	害	故	故	害	技	傷	害	為	病	搬送	搬送	材 等送	
7,77,						-							<u> </u>	~	4 6	
合計	出場件数	2, 453	19		2	142	17	6	387	1	13	1,718	143		<u> </u>	5
	搬送人員	2, 311	1			143	16	6	368	1	9	1,626		14	1	
1月	出場件数	212				7	1		34		1	161	8			
- / (搬送人員	202				5	1		32		1	155		8	_	
2月	出場件数	206	1			7	3		33			147	15			
2);	搬送人員	190				6	3		32			134		15	<u>-</u>	
3月	出場件数	179				7	1		38		4	125	4			
0)1	搬送人員	163				4	1		37		3	114		4		
4月	出場件数	207	7			24	4	4	32		2	126	8			
4 万	搬送人員	193				24	3	4	31		2	121		8		
5月	出場件数	198	5			12			28			138	15			
ЭД	搬送人員	178				10			26			128		14	ł	
6月	出場件数	184	1			9	2		27		2	123	19			1
0 73	搬送人員	176				9	2		27		2	117		19)	
7月	出場件数	210	2		1	12	4		31		2	146	12			
	搬送人員	200	1			12	4		30			141		12	2	
8月	出場件数	223				9	1		34			165	12			2
ОЛ	搬送人員	212				9	1		32			158		12	2	
9月	出場件数	194	2			10	1	1	29		1	134	16			
ョカ	搬送人員	184				11	1	1	27			129		15)	
100	出場件数	205			1	17			37		1	134	13			2
10月	搬送人員	201				25			34		1	128		13	}	
	出場件数	196				15			30			143	8			
11月	搬送人員	187				14			27			138		8	4	
	出場件数	239	1			13		1	34	1		176	13			
12月	搬送人員	225				14		1	33	1		163		13	}	

曜日別・事故種別出場件数と搬送人員

											(NO.	1. 1∼R6. I	14. 31)
	事故種別	# 	火	自然災	水難事	交通事	労働災	運動競	一般負	加	自損行	急	その
曜日	別		災	害	故	故	害	技	傷	害	為	病	他
合計	出場件数	2, 453	19		2	142	17	6	387	1	13	1, 718	148
ПВІ	搬送人員	2, 311	1			143	16	6	368	1	9	1,626	141
日	出場件数	340	2			16	1	3	63		2	250	3
Н	搬送人員	318				16	1	3	61		1	234	2
月	出場件数	388	1		1	19	1		50			283	33
71	搬送人員	365	1			19	1		47			268	29
火	出場件数	340	2		1	18	3	1	49		2	238	26
	搬送人員	319				18	3	1	47			224	26
水	出場件数	334	1			19	3		61			235	15
//(搬送人員	320				22	3		58			222	15
木	出場件数	360	1			22	2		58		3	242	32
	搬送人員	337				18	2		52		3	230	32
金	出場件数	345	4			19	5	1	55	1	2	232	26
714.	搬送人員	331				21	5	1	54	1	2	222	25
土	出場件数	346	8			29	2	1	51		4	238	13
	搬送人員	321				29	1	1	49		3	226	12

事故種別·年齡区分別·傷病程度別搬送人員

(R6. 1. 1~R6. 12. 31)

											(110.	1.1 10	5. 12. 31)
年齢区分	事故種別	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
	死 亡				8			11		2	44		65
	重症				9	1	1	21		2	160	26	220
合	中等症				47	12	<u></u>	170		4	771	103	1, 107
	軽 症	1			79	3	5	166	1	1	651	12	919
計	その他	1				· ·		100	1	1	001	12	313
	計	1			143	16	6	368	1	9	1,626	141	2, 311
	死亡	1			110	10	0	300	1	J	1, 020	111	2, 011
新	重症												
	中等症										1		1
生	軽症		 		1						1		1
児	その他		l										
ΥĽ	計				1						1		2
	死 亡										1		
乳	重症		h										
	中等症				1						6	3	10
幼	軽症		<u></u>		1			6			30		37
児	その他		<u></u>										
	計				2			6			36	3	47
	死 亡												
少	重症						1						1
9	中等症							5		1	7	1	14
F	軽 症				13		2	7			33		55
年	その他						/						
	計				13		3	12		1	40	1	70
	死亡				1					1	2		4
成	重症		<u> </u>		4	1		2			16	5	28
1.77	中等症		<u> </u>		27	6		19		2	108	15	177
Y	軽 症	1	ļ		37	3	3	33			155	1	233
人	その他												
	計	1			69	10	3	54		3	281	21	442
	死 亡		ļ		7			11		1	42		61
高	重症		 		5			19		2	144	21	191
齢	中等症		 		19	6		146		1	649	84	905
PIP.	軽症		 		27			120	1	1	433	11	593
者	その他												
	計				58	6		296	1	5	1, 268	116	1,750

[※] 新生児 生後28日以内の者

乳幼児 生後29日以上、満7歳未満の

者

少 年 満7歳以上、満18歳未満の者 成 人 満18歳以上、65歳未満の者

高齢者 満65歳以上の者

現場到着所要時間別出場件数(救急隊別)

									(Rb. 1. 1 \sim 1	(0. 12. 01)
事故種	所要時間	3分未満	3分以上	5分以上	10分以上	20分以上	計	現場到着最 短所要時間	現場到着 最 長 所要時間	現場到着 平 均 所要時間
別	救急隊名		5分未満	10分未満	20分未満			(分)	(分)	(分:秒)
	消防署救急隊	2	14	645	405	38	1, 104	0	59	10:04
合	白鷹救急隊	4	47	297	154	11	513	1	53	8:36
	飯豊救急隊	11	25	224	201	38	499	0	67	10:32
計	小国救急隊	1	11	210	80	35	337	2	49	11:02
	合 計	18	97	1, 376	840	122	2, 453	0	67	9:56
	消防署救急隊	1	13	470	284	12	780	1	37	9:30
急	白鷹 救急隊	4	16	200	105	2	327	1	23	8:36
	飯豊救急隊	11	22	167	143	23	366	0	67	10:24
病	小国救急隊	1	9	146	64	25	245	2	49	10:48
	合 計	17	60	983	596	62	1,718	0	67	9:33
交	消防署救急隊	1		19	33	18	71	0	36	14:42
通	白鷹救急隊			11	13	5	29	5	38	12:36
事	飯豊救急隊			4	20	7	31	6	48	16:30
	小国救急隊			3	7	1	11	6	22	13:30
故	合 計	1	0	37	73	31	142	0	48	12:34
_	消防署救急隊		1	107	59	3	170	4	21	9:18
般	白鷹救急隊		6	58	29	,	93	3	16	8:24
負	飯豊救急隊		2	46	27	5	80	4	29	9:48
	小国救急隊		2	29	6	7	44	3	32	10:36
傷	合 計	0	11	240	121	15	387	3	32	10:32
7	消防署救急隊			49	29	5	83	5	59	11:30
そ	白鷹救急隊		25	28	7	4	64	3	53	7:36
の	飯豊救急隊		1	7	11	3	22	4	29	12:00
他	小国救急隊			32	3	2	37	5	31	7:36
	合 計	0	26	116	50	14	206	3	59	10:34

医療機関収容時間別搬送人員(救急隊別)

															(1/(5. 1. 1 ⁻	~KO. 1	4. 31)
事故	所要時間	10分	·未満		以上未満		·以上 ·未満		以上 未満		·以上 分未満	120分	以上	TITLE	H	収容最短	収容最長	収容平均 所要時間
種	救急隊名		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外	(分)	(分)	(分:秒)
	消防署救急隊				ПУТ	28	28	967	953	40	39		П/Т	1, 035	1, 020	22	104	36:25
合	白鷹救急隊			1		39		401	313	51	50			492	363	18	107	41:11
	飯豊救急隊			3	3	135	135	302	295	35	34	2	2	477	469	18	130	35:36
計	小国救急隊			2		46		127	96	132	126			307	222	16	119	50:17
	合 計			6	3	248	163	1, 797	1, 657	258	249	2	2	2, 311	2, 074	16	130	39:24
	消防署救急隊					15	15	702	693	20	19			737	727	22	104	40:48
急	白鷹救急隊	h				31		258	187	24	24	h		313	211	21	107	44:42
	飯豊救急隊			2	2	102	102	225	219	23	22	2	2	354	347	18	130	36:18
病	小国救急隊			2		41		83	54	96	93			222	147	16	119	54:48
	合 計			4	2	189	117	1, 268	1, 153	163	158	2	2	1,626	1, 432	16	130	37:11
交	消防署救急隊					1	1	54	50	12	12			67	63	28	79	47:48
通	白鷹救急隊							23	19	11	11			34	30	30	84	53:36
事	飯豊救急隊					5	5	21	21	6	6			32	32	21	94	45:48
	小国救急隊					1		1	1	8	7			10	8	22	87	64:06
故	合 計					7	6	99	91	37	36			143	133	21	94	45:29
_	消防署救急隊	,				6	6	153	152	5	5			164	163	27	79	40:30
般	白鷹救急隊	,				7		70	58	12	12			89	70	20	98	47:54
負	飯豊救急隊	,				23	23	49	49	4	4			76	76	20	81	34:42
傷	小国救急隊					4		13	11	22	20			39	31	20	119	60:42
汤	合 計					40	29	285	270	43	41			368	340	20	119	42:44
そ	消防署救急隊					6	6	58	58	3	3			67	67	24	83	37:48
~	白鷹救急隊			1		1		50	49	4	3			56	52	18	82	42:48
の	飯豊救急隊			1	1	5	5	7	6	2	2			15	14	19	73	37:18
他	小国救急隊							30	30	6	6			36	36	39	114	55:48
	合 計			2	1	12	11	145	143	15	14			174	169	18	114	43:59

事故種別·医療機関別搬送人員

	事	故種別	急	病	交 通	事 故	一般	負 傷	その		0. 1. 1 TK	+
医療機	後関別 へ			うち管外		うち管外		うち管外		うち管外		うち管外
W.E.	国	立	8	8	1	1			7	7	16	16
救医	公	<u> </u>	1, 535	1, 424	140	132	359	339	165	162	2, 199	2, 057
急療	公	的										
告機	私的	病院					1	1			1	1
示関	42HJ	診療所										
	Ē	+	1, 543	1, 432	141	133	360	340	172	169	2, 216	2,074
スケ	国	立										
そ医	公	立	80		2		8		2		92	
の療	公	的										
他機	私的	病院	1								1	
の関	AAHJ	診療所	2								2	
	Ē	+	83		2		8		2		95	
	国	立	8	8	1	1			7	7	16	16
	公	<u> </u>	1, 615	1, 424	142	132	367	339	167	162	2, 291	2, 057
計	公	的										
μι	私的	病院	1				1	1			2	1
	ZHA	診療所	2								2	
	Ī	+	1,626	1, 432	143	133	368	340	174	169	2, 311	2, 074
その	接骨	院等										
の場	そ(の 他										
他所	Ē	 										
合		計	1,626	1, 432	143	133	368	340	174	169	2, 311	2, 074

救急隊員の行った応急処置件数

				(1.0.1.1	10.12.01)
事故種別 応急処置	合 計	急病	交通事故	一般負傷	その他
搬送人員	2, 311	1,626	143	368	174
処 置 対 象 人 員	2, 310	1,626	142	368	174
応 急 処 置 合 計	10, 342	7, 380	672	1, 559	731
止血	54	6	7	38	3
固定	152	5	93	47	7
人 工 呼 吸	3	3			
心マッサージ					
心 肺 蘇 生	79	55	8	14	2
酸素吸入	516	428	17	34	37
気 道 確 保	86	61	8	14	3
※ 1	1		1		
※ 2	1			1	
※ 3	3	1		2	
※ 4	1			1	
保温温	294	213	10	51	20
被覆	69	3	16	44	6
在宅医療法継続					
Ж А					
Ж В					
% C					
ショックパンツ					
除細動	10	9	1		
薬 剤 投 与	35	27	2	6	
その他の応急処置	2, 229	1, 570	130	358	171
血 圧 測 定	2, 227	1, 561	136	357	173
聴診器による聴取	444	375	23	27	19
血中酸素飽和度	2, 232	1, 568	135	356	173
心 電 図	1, 581	1, 234	68	176	103
静脈路確保(輸液)	131	96	10	18	7
うちCPA前	84	63	7	8	6
うちCPA後	47	33	3	10	1
血 糖 測 定	70	67		2	1
エピペン投与					
ブ ド ウ 糖 投 与	10	10			

- 注1 その他とは、火災・自然災害・水難・労働災害・運動競技・加害・自損行為・その他(転院等)をいう。
- 注2 気道確保欄の
 - ※1は、経鼻エアウェイによる気道確保を行った件数をいう。
 - ※2は、喉頭鏡・鉗子による異物除去を行った件数をいう。
 - ※3は、救命士がラリンゲアルマスク等を使用した気道確保を行った件数をいう。
 - ※4は、救命士が気管内チューブを使用して気道確保を行った件数をいう。
- 注3 在宅医療法継続欄の
 - ※Aは、在宅中心静脈栄養管理・在宅化学療法による点滴者への応急処置を行った件数をいう。
 - ※Bは、気管切開孔・気管瘻・人工肛門等の外瘻処置者への応急処置を行った件数をいう。
 - ※Cは、※A・※B以外の処置者への応急処置を行った件数をいう。
- 注4 応急処置は一傷病者に対して複数の処置を行う場合もあるため、
 - 搬送人員・処置対象人員の合計とは必ずしも一致しない。

管外搬送人員状況

(R6. 1. 1~R6. 12. 31)

医療機関名	搬送人員	医 療	聚機 関名		搬送人員
公立置賜総合病院	2, 036	山形市立	立病院済生	館	1
山形県立中央病院	12	徳 洲	会 病	院	1
山形大学医学部附属病院	16	新 潟 県	立坂町病	院	1
米 沢 市 立 病 院	6	新潟県立	立新発田病	院	2
佐 藤 病 院	1				
管外搬送	人員合計			2, 0	076

管内普通救命講習修了者状況

	長井市	白鷹町	飯豊町	小国町	合計
平成5年	24				24
平 成 6 年	106	111	98	43	358
平 成 7 年	318	46		149	513
平 成 8 年	267	69	87	123	546
平 成 9 年	330	32	187	95	644
平成10年	222	134	54	55	465
平成11年	414	72	88	112	686
平成12年	411	86	107	72	676
平成13年	210	50	31	27	318
平成14年	315	18	106	18	457
平成15年	418	100	40	29	587
平成16年	329	34	46	45	454
平成17年	276	60	95	64	495
平成18年	269	100	80	158	607
平成19年	403	42	75	129	649
平成20年	438	77	48	233	796
平成21年	604	127	50	151	932
平成22年	449	83	61	195	788
平成23年	324	60	51	72	507
平成24年	419	64	61	104	648
平成25年	320	77	61	97	555
平成26年	284	33	64	98	479
平成27年	371	82	79	101	633
平成28年	224	48	71	76	419
平成29年	201	81	21	102	405
平成30年	206	91	34	96	427
令 和 元 年	159	65	45	51	320
令 和 2 年	30	17	0	0	47
令 和 3 年	0	0	0	0	0
令 和 4 年	0	0	0	0	0
令 和 5 年	81	34	1	67	183
令 和 6 年	119	24	63	106	312
合 計	8, 541	1, 917	1,804	2,668	14, 930

事故種別救助出動件数·活動件数·救助人員

(R6. 1. 1~R6. 12. 31)

		ı							`	1 10.1	
市町別・区分		火災	交通 事故	水難 事故	自然 災害	機械 事故	建物 事故	ガス 事故	破裂 事故	その他	合計
合計	出動件数		20	1		1				8	30
	活動件数		9	1		1				5	16
	救助人員		12	1		1				5	19
長井市	出動件数		10			1				3	14
	活動件数		5			1				2	8
	救助人員		7			1				2	10
Á	出動件数		4							1	5
白鷹町	活動件数		1							1	2
	救助人員		1							1	2
飯豊町	出動件数		3							4	7
	活動件数		1							2	3
	救助人員		1							2	3
小 国 町	出動件数		3	1							4
	活動件数		2	1							3
	救助人員		3	1							4
管	出動件数										
外	活動件数										
	救助人員										

月別救助出動件数

(R6. 1. 1~R6. 12. 31)

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
4	3	1	4		3	3	2	1	5	1	3	30

過去3年間の救助出動状況

事故種別年別	火災	交通 事故	水難 事故	自然 災害	機械 事故	建物 事故	ガス 事故	破裂 事故	その他	合計
令和4年		23	2	8	1				6	40
令和5年		18			1				9	28
令和6年		20	1		1			-	8	30

令和6年版 救急·救助統計

編集·発行 西置賜行政組合消防本部

〒993-0042 山形県長井市平山4460番地
TEL 0238-88-1212
FAX 0238-88-1849
テレホンサービス 050-1807-3990
ホームページ https://nishiokitama.jp